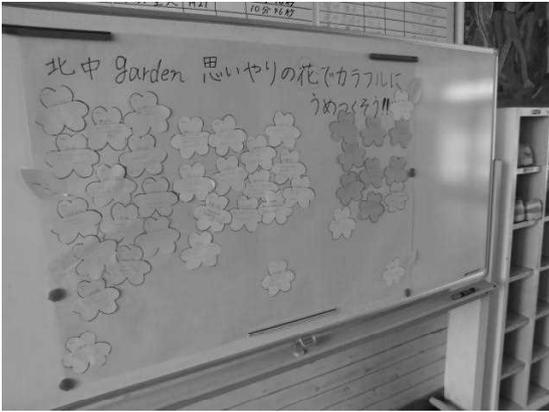


北中通信

- ・【創造】疑問をもとに生きて働く知恵を創り出し、表現する
- ・【友愛】他人の気持ちを想像し、人のために尽くす
- ・【誠実】誠実に自分の役割を果たす
- ・【健康】強い心と体をもち自分を信じて挑戦し続ける

No.3 「北中 いじめ0(ゼロ)宣言」

2017/5/18 文責:校長 荻野 桂司



生徒玄関にある、思いやりの花の掲示物

今年度の人権教育の取組の一環として、5月10日から第一回目の人権学習旬間がスタートしました。

人権学習旬間の実践目標は、「相手を敬う気持ちをもとう」「自分がされていやなことは他人にしないようにしましょう」「自分の思いをしっかりと伝えよう」の3点です。

この目標を踏まえ、生徒会では「思いやり」をキーワードに、朝と下校時間に人権ソングを放送するとともに、友だちの思いやりある行動を花形のメッセージカードに書いて紹介し合う活動(北中Garden 思いやりの花でカラフルにうめつくそう!!)を展開しています。

また、5月16日の学校集会における校長講話では、いきいきとした学校づくりに向けて、本校のいじめ防止基本方針に掲げている「北中 いじめ0(ゼロ)宣言」を紹介しました。

<北中 いじめ 0 (ゼロ) 宣言>

- 親 切・・・Kindness
- 改 善・・・Improvement
- 感 謝・・・Thanks
- 行 動・・・Action

親切や感謝の気持ちを生徒が行動に表し、自分自身や友だちとの関係、学校生活全体をよりよいものに改善していくことを通して、生徒・教職員・家庭・地域が一つとなって、いじめの起こらない学校を目指していく決意が、この宣言には込められています。

また、講話と併せて生徒一人一人が「私の正義・勇気度チェック」(困っている友だちを進んで助けるようにしている等の20項目をチェックするもの)を行い、自己の正義感や正しい言動を実践する勇気を高めるプランを作成してもらいました。

チェックシートで自分を見つめ直した生徒の感想のいくつかを、ここで紹介します。

「改めて自分を自分でチェックしたことで、自分のもっと伸ばしたい所が分かったので、意識しながら生活したい。」

「自分が思っているよりも行動に移せていなかったなので、行動に移せるようにしたい。」

このような人権学習の取組を通して、互いに人格や人権を尊重する意識や態度を育むとともに、偏見や差別を解消するための判断力、心情、実践力を養い、生徒がいきいきと安心して過ごすことのできる学校づくり、地域づくりを進めていきたいと考えています。

*「北中いじめ基本方針」や人権学習旬間の活動の様子は、本校のWebページに掲載しています。ぜひご覧ください。 アドレス:<http://www.t-kita-jhs.gsn.ed.jp>



「千一北中」航海中！（5月編）

郡市中体連春季大会での活躍

郡市中学校体育連盟の春季大会が4月下旬から5月上旬にかけて開催されました。

本校も、陸上部、ソフトテニス部、卓球部、バレーボール部が出場し、熱戦をくり広げました。

日頃の練習の成果を本番の舞台で発揮できた選手、接戦の末に勝利を逃してしまった選手それぞれでしたが、気持ちを集中させ真剣な眼差しで対戦相手に向かっていく姿には、大きな声援を送らずにはいられませんでした。なお、郡市大会で入賞したチーム・個人は次のとおりです。来る県大会でのさらなる活躍を期待したいと思います。

また、保護者、地域の皆様には、競技会場までの生徒の送迎について、本校教育振興会を通じて多大なご支援を賜りました。紙面を借りて感謝申し上げます。



団体：テニス部女子（3位）、バレーボール部（3位）

個人：上田さん（卓球女子シングルス優勝）＊県大会出場

白石さん（共通女子砲丸投げ第1位）＊県大会出場

神戸さん（1年女子走り幅跳び第1位）

根本くん（1年男子100M第2位）

白石くん（1年男子走り幅跳び第2位）

小金澤くん（2年男子100M第3位）

高橋くん（共通男子走り幅跳び第3位）

山室さん（1年女子800M第3位）

飯野くん（共通男子砲丸投げ第3位）



家庭訪問ではお世話になりました

5月10日（水）から17日（水）までの一週間に渡って実施した家庭訪問では、たいへんお世話になりました。ご多用の折にもかかわらずお時間を頂戴し、お話を伺うことができましたことに、改めてお礼申し上げます。各学年における今後の教育活動や指導に生かしてまいりますので、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。

本通信に関するご意見・ご要望等は、生徒を通じて校長・荻野までお届け下さい。電話・Fax等でも結構です。